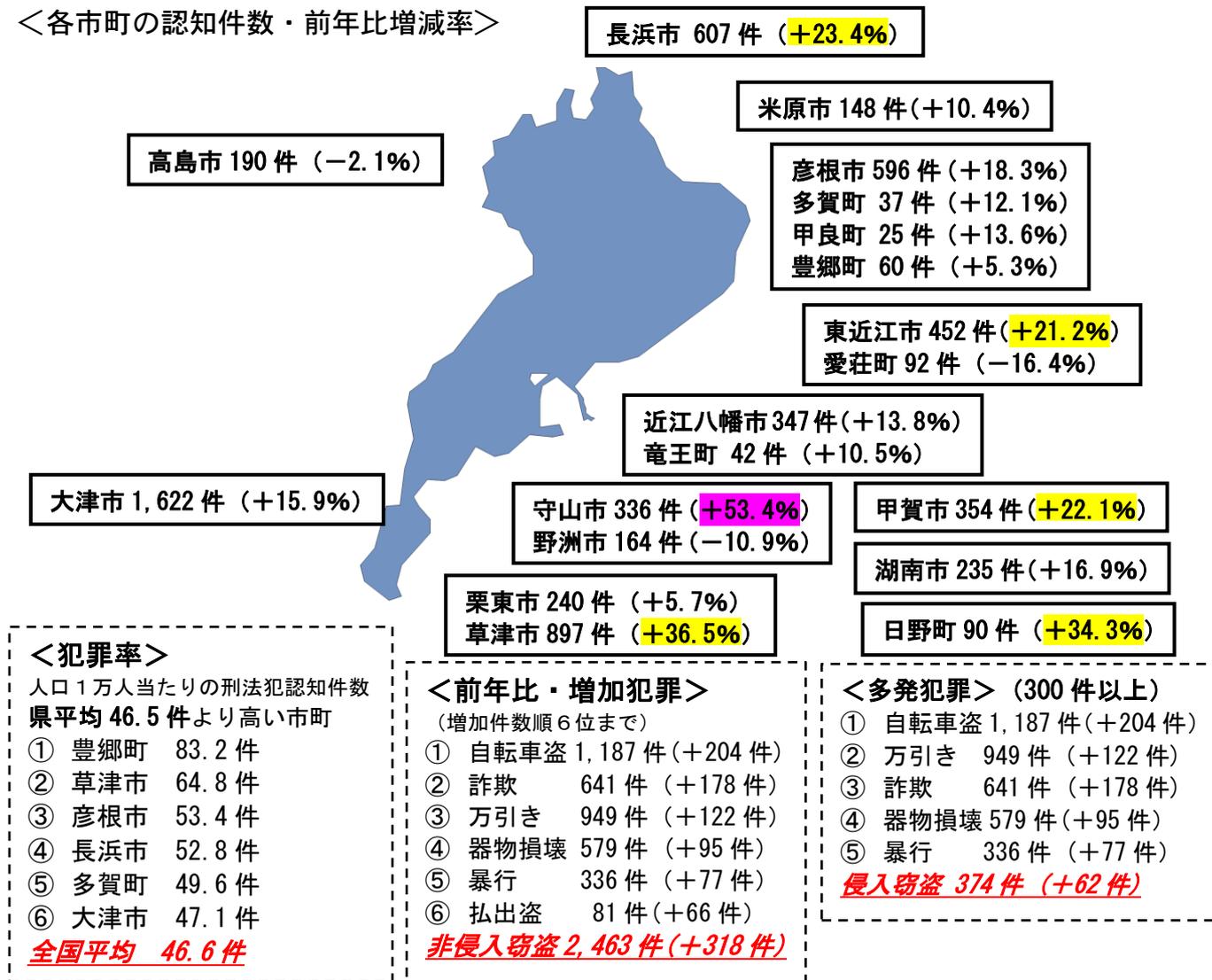




県内の刑法犯認知総数 6,573 件 (前年比+1,027 件 +18.5%)

★ 全国 47 都府県中、滋賀県の犯罪率は 34 位、犯罪増減率は 25 位

＜各市町の認知件数・前年比増減率＞



## 特殊詐欺の発生状況

- ・10月までの本年発生は214件(前年比+113件)、被害総額は約4億1,550万円(前年比+約2億690万円)。
- ・高齢者(65歳以上)の被害は134件(全体の62.6%)、約2億7,650万円(全体の66.5%)
- ・10月中の発生は14件で、架空料金請求詐欺9件、金融商品詐欺4件、預貯金詐欺1件。

### サポート詐欺が依然として多発 10月末で59件の被害が発生

- パソコン使用中、警告音とともに「ウイルス感染」「トロイの木馬に感染」など并表示  
⇒表示画面にマイクロソフトなどの実在する企業の名称とサポートセンターの電話番号が記載されている。  
⇒その番号に電話をすると、片言の日本語を話す外国人が対応し「修理代」「セキュリティ費用」として電子マネーの購入を指示される。  
⇒シリアルナンバーを入力するように言われるが、入力しても理由をつけて再度購入させられる。

**対策：まずは電源を切ること！落ち着いて行動すること！**

### 金融商品詐欺 実際の被害事例

- インスタグラムの広告から投資グループのLINEアカウントを追加  
⇒グループLINEには投資の「先生」と呼ばれる人物がいて「先生」のおかげで多額の利益を得ている会話  
⇒「先生」の紹介で暗号資産取引所のアプリをインストール、投資用の口座を開設  
⇒指定の口座に5万円入金すると2週間後には約2,150万円まで増えている  
⇒出金したいと言うと「手数料が必要」「利益の5%の入金が必要」等と言われ結局引き出せない。

**対策：実在する証券会社や金融商品取引業者に確認すること！！**